

キヤノン初の A1 ノビ対応デスクトップ大判プリンターを発売
省スペース設計とオフィス同様の使いやすさにより在宅勤務時の図面出力を支援

キヤノンは、大判インクジェットプリンター「imagePROGRAF（イメージプログラフ）」の4色顔料インクモデルの新製品として、キヤノン初の A1 ノビ対応デスクトップ大判プリンター“TC-20”を 2023 年 1 月 26 日より発売します。



TC-20



棚の上に設置可能なコンパクト設計



容易なメンテナンス

働き方の急速な多様化により、複数の場所で仕事を行う分散業務が広がっています。これに伴い、建設・設計・測量用途の図面出力においても、自宅などの限られたスペースで、オフィスと同様に A1 サイズの等倍印刷や A3 サイズの縮小印刷ができる大判プリンターへのニーズが高まっています。新製品“TC-20”は、机や棚に置いて使えるコンパクトなデスクトップ大判プリンターです。最大 A1 ノビ幅のロール紙に対応するとともに、A3 サイズの用紙を連続印刷できるオートシートフィーダー（ASF）を標準搭載しています。シンプルな操作で印刷できる無料のソフトウェアソリューションに対応し、上位機種^{※1}と同等の使い勝手を実現します。

1. トップクラスのスリムな筐体により限られたスペースでの大判印刷を実現

在宅ワーカーの大判プリントニーズに応える省スペース設計で、机や棚などに置いて使えるトップクラスのスリムな筐体（きょうたい）^{※2}を実現しています。さらに、用紙のセットやインクの補充など、印刷に関わる全ての操作を本体前面から行うことができます。ロール紙内に通していたシャフトをなくし、狭い場所でも交換可能なロールホルダーを新たに採用することで、大判プリンターになじみのないユーザーでも簡単にロール紙をセット可能です。

2. ASF 標準搭載による A3 図面の連続印刷と上位機種同等の使い勝手・高品位印刷を実現

標準搭載の ASF には A3 用紙を最大 50 枚^{※3}セットでき、A3 図面の連続印刷が可能です。また、PDF や TIFF などの形式が異なる複数のファイルもシンプルな操作で印刷できる無料ソフトウェア「Direct Print Plus^{※4}」に対応しているほか、全色顔料インクを採用しています。これにより、上位機種同等の使い勝手と高品位な文字や線の印刷を実現しています。

製品名	希望小売価格	発売日
imagePROGRAF TC-20	オープン価格	2023年1月26日

※1. 「imagePROGRAF TA-20」（2019年10月発売）、「imagePROGRAF TM-205/TM-200」（2018年11月発売）

※2. 横幅が狭いことを指します。本製品の横幅は 968mm。主要な水性大判インクジェットプリンターメーカーにおける最大 24 インチ幅の紙を印刷可能な水性大判インクジェットプリンターにおいて、2023年1月10日現在。

※3. 普通紙。A4 用紙は 100 枚セット可能。

※4. 対象機種、ダウンロード方法の詳細はホームページをご確認ください。

〈主な特長〉

1. トップクラスのスリムな筐体により限られたスペースでの大判印刷を実現

- 机や棚などに置いて使えるトップクラスのスリムな筐体（きょうたい）を実現したデスクトップモデル。
- ロール紙の左右から装着するロールホルダーを採用。従来^{※1} ロール紙内に通していた長いシャフトがないため、狭い場所でも簡単に取り付け可能。
- ロール紙／カット紙のセットやインクの補充、印刷物の取り出し、メンテナンスカートリッジの交換など、印刷に関わる全ての操作を本体前面から行うことが可能。



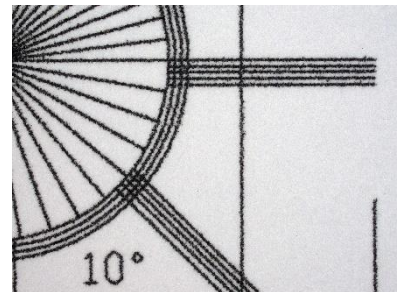
※1. ロール給紙に対応している imagePROGRAF シリーズの製品。

2. ASF 標準搭載による A3 図面の連続印刷と上位機種同等の使い勝手・高品位印刷を実現

- 最大 A1 ノビ幅のロール紙に対応。
- A1 サイズの図面を A3 サイズに縮小印刷するニーズに対応し、A3 図面の連続印刷が可能な ASF を標準搭載。A3 サイズの普通紙は最大 50 枚、A4 サイズは最大 100 枚まで一度にセット可能。
- 無料ソフトウェア「Direct Print Plus」に対応。形式が異なる複数のファイルもそれぞれの専用のアプリケーションを起動させることなく、プレビュー画面でレイアウトを確認し印刷できるなど、上位機種同等の使い勝手を実現。
- 「Direct Print Plus」などで給紙方法を選択するだけで、A1 ロール紙と A3 カット紙など、多様なサイズの印刷を簡単に実行可能。
- 全色顔料インクを採用することで、図面の細線や小さな文字をくっきり再現し、上位機種同等の高品位な文字・線の印刷を実現^{※1}。マーカーを引いたり、濡れたりしてもにじみにくく、屋外現場での図面閲覧や取り扱いが容易。
- オプションのデスクトップバスケット“BU-06”を用いると、机や棚の上での使用時に印刷物を受け止めることが可能。
- 連続印刷が可能な大容量インクタンク方式を採用。インク注入口の色と形状をカラーごとに変えることでインク補充時の入れ間違いを防止。



ロール紙／カット紙を切り替えて印刷



細線や小さな文字をくっきり再現



オプションのデスクトップバスケット“BU-06”



注入口の色と形状を変えて入れ間違いを防止

※1. ISO/IEC13660 を使用し、キヤノン独自の評価に基づいたものです。

3. アプリとの連携で効率的な印刷を支援

- 「Canon Print Inkjet／SELPHY^{※1}」を使うことで、スマホやタブレットでロール紙やインクの残量を確認することや、ファームウェアをアップデートしプリンターを最新状態に維持することが可能。また、本アプリから「PIXUS クラウドリンク」を利用して、各種クラウドサービスのストレージに保存した文書も印刷可能。
- ウェブアプリケーション「PosterArtist^{※2}」を使い、ポスターやチラシなどを作成可能。豊富なテンプレートから用途に合致するものを選んで文字や画像を変更することで、簡単にオリジナルデザインを作成可能。



スマホで確認可能



PosterArtist のテンプレート例

※1. 別途ダウンロードが必要（無償）。

※2. Windows／macOS 対応。初回に印刷用アプリのインストール、Canon ID の作成が必要（無償）。

4. 米国の環境評価システム「EPEAT」で最高ランクのゴールドとして登録

- 米国の環境評価システム「EPEAT^{※1}」の画像機器製品の分野において、キヤノンの大判インクジェットプリンターで初めてゴールド製品として登録^{※2}。
- 動作時約 28W、待機時約 1.8W 以下の低消費電力や再生プラスチック約 5% 以上使用など、環境性能の高い製品として EPEAT の厳しい基準に適合。

※1. Electronic Product Environmental Assessment Tool の略。米国の NPO 団体 GEC（Green Electronics Council）が環境に配慮した製品の市場開発・販売促進を目的に設立した環境評価システム。

※2. 登録国は米国。

〈大判プリンターの市場動向〉

大判プリンターの 2021 年の市場規模は、世界で約 20 万台、国内で約 2 万 1 千台でした。コロナ禍での在宅勤務やハイブリッドワークの普及に伴い、自宅や作業現場などでの出力機会が増えているとともに、最終確認や顧客との打ち合わせなどで使用する図面を A3 サイズに縮小印刷するニーズが高まっています。また、小売店や飲食店などでは、業務効率化や即時性の観点からポスターやチラシなどを内製するニーズが増加しています。これにより A1 ノビ対応デスクトップ大判プリンターの需要が高まり、販売台数は 4 年間で約 17% 伸びています。（キヤノン調べ）

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

* Windows は、マイクロソフトグループ企業の商標です。

* macOS は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc.の商標です。